

1/14 寸又峡の夢のつり橋が通行再開

4カ月ぶりの再開。県内外から観光客が訪れる



玉串を奉納し安全を祈願する藺田町長

昨年9月の台風第15号の被害を受け、通行止めになっていた寸又峡の「夢のつり橋」が、通行を再開しました。

再開を前に執り行われた安全祈願祭では、藺田靖邦町長をはじめ関係者らが玉串を奉納し、吊橋の安全と寸又峡温泉街の振興を願いました。

この日は県内外から観光客が訪れ、吊橋からの景色を楽しみました。家族と訪れた北田恵理香さん（地名区）は「吊橋の再開はとてうれしい。あいにくの雨模様だけけど幻想的で、息子と一緒に楽しめた」と話しました。



受験生の頑張りを大鐵も応援 1/27

中学校3年生に高校受験を祈願して護摩木とすべらない砂寄贈



護摩木はSLの「かま」で燃やされ合格を祈願します

本格的な受験シーズンを前に、大井川鐵道株式会社は車両の安全確保のために使う「すべらない砂」と願いごとを記入する「護摩木」を町内中学校の3年生にプレゼントしました。

生徒たちは、護摩木に受験に対する意気込みや高校生生活への展望などを思い思いに書き込んでいました。

中川根中学校の湯口凌祐さん（地名区）は「お守りとしてすべらない砂を受検会場に持って行きたいと思う。志望校合格を目指して勉強に励みます」と意気込みを語りました。



1/29 連携で文化財を火災から守る

1月26日の「文化財防火デー」に合わせて町内でも消防訓練を実施



山門の消火訓練を、参加者全員で連携して実施

町指定有形文化財の「智満寺」（上長尾区）で、文化財消防訓練が実施され、島田消防署川根北出張所や町消防団、自主防災会から約60人が参加しました。

訓練は、山門付近からの出火を想定して行われました。火災を発見した地元住民の通報によって駆け付けた消防隊員が建造物を保護する「ウォーターカーテン（水幕）」を施すとともに、消防団や自主防災会との消火活動の手順を確認しました。

川根本町消防団の井口晶彦団長は「被害を防ぐためには、住民・消防団との連携が不可欠。気づいた点は、参加者で共有していきたい」と話しました。

節分の意味学び、楽しく豆まき

2/3

町内の保育園で節分にちなんだ行事を開催



イワシの頭とヒイラギの葉でやいかがし作りに挑戦

町内の保育園で、2月3日の「節分の日」に合わせて、園児がその風習を体験する行事が行われました。

桜保育園では、地域住民からいただいた柗と香花を使い、イワシの頭をつけた「やいかがし」を作り、各保育室の入口に飾りました。

その後、鬼が登場するも、やいかがしを見て逃げ帰って行きました。その姿に「やいかがしってすごいんだね」や「鬼が保育園に入ってこないように、外の門にもつけよう！」と驚く園児たちでした。

また、園長が炒った香花で園児たちの頭や体をなでてお祓いをしたり、福の神がお菓子をプレゼントしたりして節分の日を祝いました。

エコティ日記

「町の自然資源を活かした地域観光事業」に取り組む一般社団法人エコティかわね。今月は、奥野雅海さんと矢野悠佳さんにお話を聞きました。

手作りの豆腐を作ってくださいましょう！  
「畑を丸ごと味わう会」を開催しました

昨年の12月、豆腐作りのプログラムを開催しました。「手作りしたものを食べてみたい」という思いで、地域の方に教わりながら、自分たちで豆腐を作ってみたのがきっかけです。材料は、「大豆」と「にがり」の2つだけ。とてもシンプルですが、完成した豆腐は大豆の味を濃く感じました。

今回使用した大豆は、矢野が川根本町で大切に育てたものを使用しました。大豆は豆腐をはじめ、味噌やしょうゆなど暮らしに欠かせない食材のひとつです。今後もプログラムを通して、大豆の魅力を伝えていきたいと考えています。

耕作放棄地が増えている川根本町で、こうした新たな農産物を生み出し、手作りのものを日々の暮らしに加えることは、小さな幸せと豊かさを感じることができるのではないのでしょうか。今回のプログラムを通して、小さな町だからこそたくさんの「つながり」があり、実現したいことが叶うというのも、川根本町の魅力だと感じています。



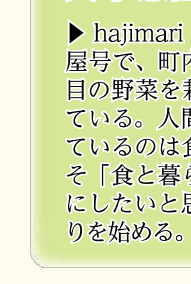
豆腐作りイベントの様子

おくのまみ 奥野 雅海さん（梅高区）



▶エコティかわね監査員。カイロプラクターとして、町の講座などで健康に関する知識の普及や、体験を通して健康意識を高める活動を行っている。

やのゆか 矢野 悠佳さん（下泉区）



▶hajimari yuuという屋号で、町内で多種多品目の野菜を栽培、販売している。人間の体を作っているのは食事だからこそ「食と暮らし」を大切にしたいと思い、野菜作りを始める。



(一社)エコティかわね  
川根本町桑野山424-6  
☎(58)7000 FAX (58) 7001  
Eメール: ecotkawane@gmail.com